

阿蘇市教育委員会では、地域とともにある学校づくり (コミュニティ・スクール) に取り組んでいます。

阿蘇市教育委員会

地域とともにある学校づくり(コミュニティ・スクール)にどうして取り組むのですか？

今、学校教育では学校だけでは解決できない課題が山積しています。その課題を解決するために、地域住民・保護者が学校運営に参画し、学校と地域住民・保護者が一体となって、地域の子どもは地域で育てる「地域とともにある学校づくり」が求められています。つまり、子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。そのためには、どんな子どもを育てるかという共通の目標をもって取り組む必要があります。

そこで、阿蘇市教育委員会では、地域とともにある学校づくりを進めるために、地域住民・保護者が学校運営に参画する組織として、「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」に取り組んでいます。コミュニティ・スクールに取り組むことで、学校が活気づくばかりでなく、学校を核とした地域づくりが進み、地域が活性化しています。

現在、阿蘇市でコミュニティ・スクールに取り組んでいる学校は**内牧小学校**、**一の宮中学校**、**阿蘇西小学校**、平成30年4月には**一の宮小学校**、**阿蘇中学校**でスタートし、平成31年4月には**阿蘇小学校**、**山田小学校**、**波野小・中学校**がスタートすることで全ての小中学校でコミュニティ・スクールに取り組むことになります。

地域とともにある学校づくりを進めるためにも、地域住民や保護者、各種団体、企業等の皆様の、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)とはどんな学校ですか？

地域住民・保護者等の代表者から構成する学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」といいます。コミュニティ・スクールは、「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みのことです。

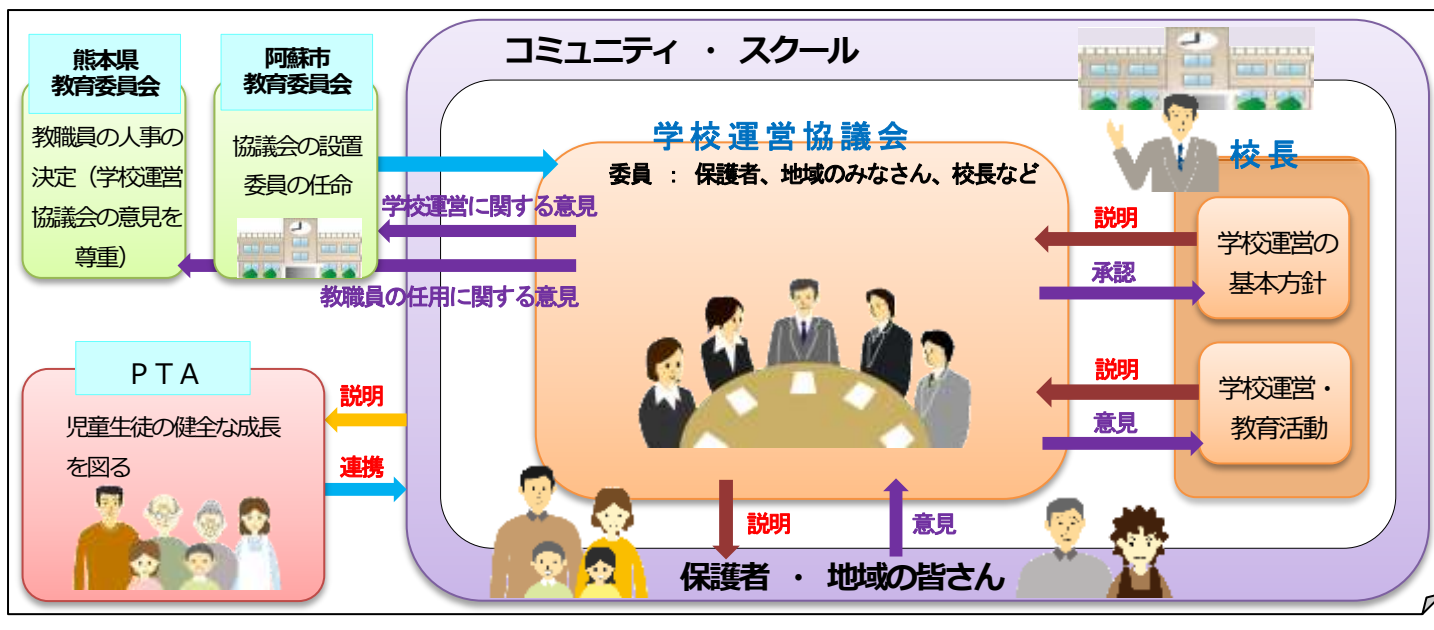
学校運営協議会には一定の権限と責任があります。

学校運営協議会にはどんな権限と責任がありますか？

学校運営協議会には、次のような権限と責任があります。

- 校長が作成する学校運営の**基本方針の承認**をすること。(必須)
- 学校運営について**、教育委員会又は校長に**意見を述べる**ことができること。
- 学校運営への**必要な支援について協議**することができること。
- 教職員の任用に関して**、教育委員会に**意見を述べる**ことができること。

学校運営の「基本方針の承認」を行うなど具体的な権限を有していることから地域住民や保護者が学校運営に対する当事者意識を分かち合い、ともに行動する体制を構築できます。また、学校と学校運営協議会是对等な関係でもあります。



内牧小学校 (学校運営協議会)

構成員 阿蘇市文化協会会長、内牧分館長、元区長代表、民生委員代表、放課後子ども教室コーディネーター、夢☆大地社長、花農家、PTA会長、PTA副会長、校長

共有目標 **夢と自信をふくらませ、人間力・社会力・学力をもった児童の育成**

組織 豊かな心づくり部会、確かな学力づくり部会、健康・安全な生活づくり部会、地域づくり部会の4つの部会

取組状況 ・年6回の学校運営協議会での熟議で、社会に開かれた教育課程の実現を目指している。
・本年度の課題等から次年度に向けての教職員人事について熟議し、阿蘇市教育委員会へ要望書を提出する。
・学校評価アンケートへの回答を熟議し、次年度へ繋げる。

取組内容 ・地域体験活動(14地区に別れて実施)
・草泊まりと乗馬体験活動
・大豆植えー大豆収穫ー豆腐・納豆づくり
・コマ打ち体験



地域貢献活動(地域の清掃)



草泊まり体験



内牧小のキャラクター

一の宮中学校 (学校運営協議会)

構成員 地域コーディネーター、一の宮地区区長会代長、坂梨公民館長、中通公民館長、古城公民館長、宮地分館長、民生委員代表、阿蘇の物づくりに携わられている方、PTA会長、校長

共有目標 **地域とともに夢と自信をはぐくむ学校**

組織 学力向上部会、心を育む部会、安全・安心部会の3部会

取組状況 学校運営協議会年4回 生徒会執行部と協議会委員さんとの意見交換会
地域の防災活動への生徒参加、地域行事への生徒参加、学校行事への協議会委員さんの参観、協力など

取組内容 ・阿蘇神社火振り神事の松明づくり
・小中合同の防災キャンプ
・地域と連携した地震による避難訓練 など

◆今後は、地域学習と防災を中心に活動の充実を図る。
生徒と地域のつながり、協働活動の計画、実践を進める。



防災キャンプ



火振り神事の松明づくり

阿蘇西小学校 (学校運営協議会)

構成員 区長代表3名、読み聞かせボランティア代表、民生委員代表、阿蘇西社会体育協会、PTA会長、前PTA会長、保護者1名、校長

共有目標 **地域とともに進んで学び、すくすく伸びる阿蘇西っ子**

組織 学力向上、体験活動、健康・安全、環境美化の4つの学校応援団を組織

取組状況 ・平成29年8月9日 第1回学校運営協議会(コミュニティ・スクールとして活動開始)
・学校運営協議会(全6回)、地域体験活動(10月7日)、
・学力向上研究公開授業(2月9日)

◆今後の目標など

- ① 地域の人材を発掘し、学校の教育活動への協力者を増やす。
- ② 地域のネットワークを駆使し、情報交換や組織作りを進める。
- ③ 地域の特徴を生かした地域体験活動を実施し、地域とつながり、地域を誇れる子どもを育てる

◆2年間の準備期間を経て、今年度より、コミュニティ・スクールとしてスタートしました。学校・家庭・地域がそれぞれ役割を分担しながら、共有目標に向けて阿蘇西っ子を育てていきます。 ※学校支援ボランティア・・・現在募集中です!



地域体験学習で参勤交代道を歩く



阿蘇西小のキャラクター

一の宮小（学校運営協議会）「一ノスマイルネット」

構成員 阿蘇市商工会副会長、一の宮地区区長代表、宮地分館長兼総括コーディネーター、坂梨分館長兼コーディネーター、古城分館長兼コーディネーター、中通分館長兼コーディネーター、民生委員代表、一の宮中学校校長、放課後子ども教室コーディネーター、放課後子ども教室安全管理員、宮地保育園園長兼まどか学童クラブ長、VOICE MC代表、PTA会長、PTA副会長、一の宮小学校校長



一ノのキャラクター

共育目標 ふるさとを誇りに思い、思いやりの心と自信を持って、希望に向かってチャレンジできる一の宮っ子の育成

組織 2月に学校運営協議会が発足。本格的に平成30年度4月からスタート。学力向上部会、心を育む部会、安全・安心部会の3部会

取組内容 家族防災会議、地域体験活動等に取り組んでいます。

- ◆地域・保護者への発信を様々な活動を通して行い、活動の意義や目的、状況の周知・理解を図る。
- ◆共育目標に向かって、地域・保護者・学校が一体となった活動を行い、子どもの教育、地域の活性化を図る組織になるようにしていきますので、多くのご支援・ご協力をお願いいたします。



家族防災会議

阿蘇中コミュニティ・スクール推進委員会

構成員 学識経験者、学校評議員代表、区長代表、公民館代表、商工会代表、地域コーディネーター、阿蘇市福祉協議会、民生委員代表、菊池食品社長、阿部牧場社長、食生活改善推進員、学習支援ボランティア2名、地域ボランティア、PTA会長、PTA副会長、教育委員会、校長、教頭

共育目標 郷土を愛し、地域に貢献する人づくり ～共に生きる 夢に生きる 元気に生きる～

(生徒アンケート及びC・S推進委員会の熟議を通して、決めた目標です。)

組織 ・2年間で計10回のC・S推進委員会を実施。平成30年度始めに学校運営協議会が発足する。
・学校教育力向上部会、家庭教育力向上部会、地域教育力向上部会、生徒力向上部会の4部会が、目標の実現（課題解決）に向け、取り組む内容について話し合う。
・心の育成チーム、学力向上チーム、健康・安全推進チームの3チームが、具体的な活動を展開していく。

取組内容 「これまでやってきたものを見直し、やれるところから始めよう」を合い言葉として、特に、生徒主体の「地域貢献活動」を形にしたいと考えている。「日頃の感謝の気持ちを地域に伝えていく生徒」を育てていくことが今後の目標である。

- ◆子どもの教育や地域の活性化のためには、学校・家庭・地域が、歩み寄り、互いに信じ合い「チーム」になることが必要です。We can do it as a team! (みんな一緒なら、きっとできる!)



中学生の企画による復興祭

阿蘇小学校コミュニティ・スクール推進委員会

構成員 学識経験者、元阿蘇小学校教頭、区長代表、公民館分館代表、民生委員代表、主任児童委員、阿蘇火山博物館長、中部消防署長、NPO法人"ASO田園空間博物館"理事長、"カドリードミニオン"管理部門マネージャー、竹原牧場社長、菊池食品社長、黒川保育園長、放課後子ども教室コーディネーター、学童保育関係者代表、学校応援団ボランティア代表、元碧水小PTA会長、PTA会長、教育委員会、校長

共育目標 感性豊かに、自ら考え、主体的に行動できる自立した子どもの育成 (仮称)

組織 学校教育目標「なかよく、かしこく、たくましく、生きる力を身に付けた阿蘇の子どもの育成」を達成するために、心部会、学び部会、体づくり部会を組織する予定

取組状況 平成29年8月に推進委員会を立ち上げ、今年度は計6回開催。「地域でどのような子どもを育てるか」、「学校、家庭、地域が協働してどんな取り組みを行うか」等について熟議を行った。

取組内容 「ようこそ先輩」講演会、朝の学習の丸つけ、火消し棒づくり、紙すき体験

- ◆校区の皆様へ学校応援団ボランティアの申込書及びアンケート調査を配布しますので、ご協力の程宜しくお願いします。



和紙による卒業証書づくり

山田小学校コミュニティ・スクール推進委員会

構成員 区長代表、山田公民館長、老人クラブ会長、主任児童委員、山田小前PTA会長、学校支援ボランティア、放課後子ども教室コーディネーター、読み聞かせ代表、虎舞保存会長、PTA会長、学識経験者有識者、教育委員会、校長、教頭

共育目標 ○推進委員会において、「コミュニティ・スクール」「学校運営協議会」についての理解を深める。育てたい山田小学校の子どもたちの姿について学校と地域とが共通の目標について熟議を行った。また、地域と学校との連携の在り方について検討してきた。

取組状況 ・本年度、推進委員会を立ち上げ、視察研修等を含めて6回の委員会を行った。
・統合を念頭に、内牧小学校学校運営協議会と合同会議を行い、山田小学校校区を含めたところの教育活動について熟議を重ねる予定である。

取組内容 ・虎舞保存会の協力を得て、児童がこども芸術祭の舞台上で地域の伝統文化である「小倉の虎舞」を披露している。次年度は、大人と子どもの共演なども検討しているところである。
・毎年、公民館活動で地域学習を行っている。例えば「小池の七池伝説」「山田東部牧場見学」、小嵐山の「なばのなき堰」について学んでいる。
・閉校を迎えるにあたり山田小学校への感謝の思いを込めて学校と地域と家庭が協力・連携していく。



小倉の虎舞

波野小・中コミュニティ・スクール推進委員会

構成員 学識経験者、民生委員代表、公民館長代表、区長代表、波野中学校同窓会長、保育園長、地域代表（農業、畜産業、茶園業）4名、小学校PTA会長、中学校PTA会長、教育委員会、小学校校長・教頭・職員代表、中学校校長・教頭・職員代表

共育目標 ふるさと波野を愛し、未来を切り拓く子どもの育成

取組状況 ・本年度5回の推進委員会を行い、地域の課題などから目指す方向性を協議した。
・全戸に協議内容を広報誌で配布し、コミュニティ・スクールに対する関心を上げた。

取組内容 ・実働内容としては小中合同での取組を多く行っている。
・小中合同運動会、合同歓迎遠足、中学校職員による小学校への乗入れ授業など
・夏と冬2回の「小中合同地域体験活動」では、地域の方や保護者、学校職員、児童生徒と一緒に地域探検やどんどや、郷土料理、地域行事を行っている。
◆まだまだ、コミュニティ・スクールの認識や内容についての理解が浅いため、広報活動や協議を積み重ね、地域が一体となった組織づくりを行っていききたい。
◆地域の宝である波野の児童生徒と一緒に育てていきましょう。そのためにも、地域住民・保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



地域体験活動でのどんどや

学校では学校応援団を募集しています!

各学校では、「出来るとき、出来る人が」をモットーに、地域住民・保護者の皆様に教育活動に参画していただくために、学校応援団を募集しています。子どもたちから笑顔とパワーをもらって、生き生きと活動されておられる方が多くいます。あなたも「子どもたちのために」「自分自身の生き甲斐のために」学校応援団として参加してみませんか。例えば、学習の丸つけ、ミシンや習字の手伝い、花植え、英語、木工づくり、調理などです。詳しくは各学校にお尋ねください。

一の宮小学校 (22-0113)	阿蘇小学校 (34-0017)	阿蘇西小学校 (32-2442)
内牧小学校 (32-0010)	山田小学校 (32-0797)	波野小学校 (24-2032)
一の宮中学校 (22-0201)	阿蘇中学校 (32-0076)	波野中学校 (24-2031)



コミュニティ・スクールに関する問い合わせ先

阿蘇市教育委員会 教育課 TEL0967-22-3229
FAX0967-22-5205